



元村地域

\ 地域やさしさプラン /



滝沢市における根幹の計画である「第2次滝沢市総合計画」がスタートいたしました。そして、各地域とともにワークショップを開きながら、地域自らが実行していく「地域別計画(地域やさしさプラン)」を策定いたしました。今後、振り返りをしながら市民一人一人がやさしさを広めていきましょう。

▶地域の紹介

私たちの地域は、滝沢市のほぼ中央部に位置し、南北に東北自動車道、主要地方道盛岡環状線が走り、また地域内には秋には鮭が遡上する諸葛川が流れ地域にうるおいをあたえてくれます。

平蔵沢の堤や滝の沢、五龍のフジ、外山桜並木、湯舟沢ストーンサークルなど名所も多く、歴史と文化、自然や農地、住宅街の調和がとれた地域が形成されています。



▶地域の情報

	滝沢市 (R5. 3. 31)	元村地域 (R5. 3. 31)	
		人口	割合
人口	54,961人	17,610人	32.0%
世帯数	23,979世帯	7,103世帯	29.6%

▶元村地域づくり懇談会

各自治会(元村南、国分、元村中央、牧野林中央、南牧野林、法誓寺、元村東、元村西、元村北、あすみ野)、元村地域自治会連絡協議会、滝沢小学校、滝沢中央小学校、滝沢中学校、老人クラブ、子ども会育成会、地区生徒会保護者(順不同)

目指す！ 地域の姿

すこやかに安心して暮らせる 川と緑と名所を活かしたやすらぎのまち

地域の現状と課題

元村地域の魅力

- 住宅や店舗が増え生活利便性が向上しており、スマートICや道路整備も進んでいます。
- 街並みが綺麗です。
- 角掛神社でのお祭りなど伝統行事を大切にしています。
- 市内では比較的若い住民が多い地域です。
- 10自治会での活動がそれぞれ活発です。
- 諸葛川など豊かな自然環境がすぐ近くににあります。

元村地域の課題

- 交通利便性が上がったが、逆に交通安全対策が重要となってきています。
- 道路整備や交通施策が必要です。
- 担い手不足により地域活動に関わる住民が高齢化しています。
- 高齢化に伴い、耕作放棄地が増え、排除雪が大変になってきています。地域活動も難しくなっています。
- 新しい住民と昔から住んでいる住民との交流が少ないです。
- 諸葛川、市兵衛川からの越水の可能性があり、災害対策が不安です。
- 安全に散歩できる場所、自由に楽しめる場所が少ないです。
- 若い世代が忙しく、自治会活動に参加できないことが多いです。

目指すべき地域づくりの方向性

1. 地域全体で協力し、次世代に繋げていくまち

元村地域は比較的若い住民も多く、10自治会がそれぞれ活発に活動しておりますが、交通安全対策、道路整備、災害対策など協力して地域全体で考えて取り組み、次世代に繋げていきます。

2. 誰もが暮らしやすく、便利で安心・安全のまち

道路、河川整備や防犯、交通施策など、行政への要望と地域活動をしつかりと行いながら協同で取り組み、子どもからお年寄りまで、誰もが安心・安全で、健康な暮らしが出来るまちを目指します。

3. 住民の交流が活発で、住んでいて楽しいまち

地域の資源や伝統行事を大切にし、さらに新しい魅力づくりにも取り組む姿勢を忘れず、全世代の交流を図ることが出来る地域活動を持続していきます。

具体的な取組

1. 地域全体で協力し、次世代に繋げていくまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
地域全体でイベント企画をします。	●複数自治会合同での行事の開催について、それぞれの自治会で検討します。
複数自治会の拠点を設けます。	●隣接する自治会で、利用しやすい地域施設を提案し、市に要望していきます。
役員の負担軽減を目指します。	●選任方法、負担軽減策などを他地域からも聞き、改善策を取り入れていきます。
土地の有効活用を推進します。	●遊休農地活用など、有効な土地利用を推進し、地域の活性化を図ります。 ●スマートインターチェンジ周辺開発を推進するよう、行政に要望していきます。
自然を中心としたまちづくりを行います。	●自然整備を行いながら、自然をテーマにした住民が考えるイベントなどを企画していきます。（例→諸葛川の川サミット）

2. 誰もが暮らしやすく、便利で安心・安全のまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
安全な道路整備を行います。	●スクールガードなどを通して危険箇所の把握をし、行政へ要望を続けていきます。
防災対策を行います。	●現在の防災活動を継続し、ハザードマップの整備など地域全体の取組も進めます。また、氾濫防止の川底の掘削などを行政に要望していきます。
防犯・安全対策を行います。	●子どもの見守りを存続していくため、担い手の確保をしていきます。 ●散歩時の「ながら見守り」や、小学生の送迎時、ベストを着用します。
環境整備を継続します。	●親子が楽しみながら出来る作業になるような仕組みづくりを行います。
子どもが遊べる場をつくります。	●遊び場の整備を検討し、行政に要望していきます。
「ゴミ出し」について取り組みます。	●鳥獣害対策をしていきます。 ●ゴミ出しマナーアップに努めます。 ●隣接市と「ゴミステーション」について協議を重ねていきます。
健康づくりを進めます。	●健康づくりの活動を継続していきます。 ●検診率のアップを図ります。

3. 住民の交流を活発で、住んでいて楽しいまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
自然や農業を活用したイベントを行います。	●自然環境の調査を行いながら、自然と触れ合える場づくりを企画します。 ●鮭の放流と遡上を見る会を子ども会などと一緒に実施します。
歴史や文化を活用したイベントを行います。	●角掛神社をもっと活用できる取り組みを行います。 ●元村地域のさんさ踊りの普及・啓発を行います。 ●地域の観光・まち歩きマップを作成します。 ●あすみ野のストーンサークルのPRをします。
若い世代の地域活動への参加を促します。	●SNSなども活用しながら、地域活動の情報発信を行います。 ●若い世代からアイデアをもらいながら、交流イベントを企画します。 ●子ども会と合同でイベントの企画・運営をし、親子で一緒に地域活動を行います。
新住民に対して、地域のPRを行います。	●自治会だよりを紙以外での発信を検討します。 ●ゴミステーションを掲示板として有効活用します。 ●地域を知ってもらいイベントを継続します。

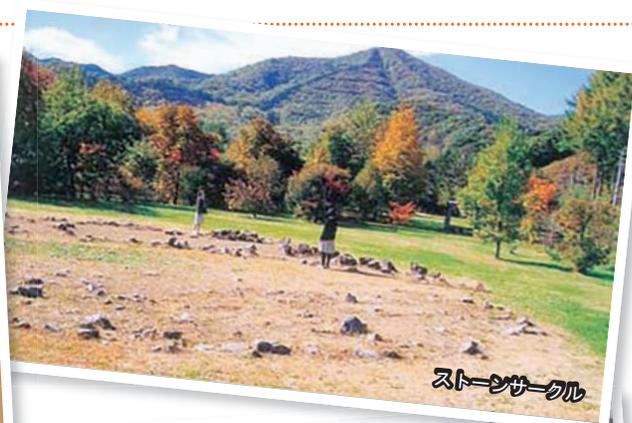
地域の宝物

私たちの地域には、自然・歴史・文化に育まれた伝統芸能・食文化・景観・自然環境など、次の世代に継承したい宝物があります。

▶地域の写真



元村ごどもさんさ



ストーンサークル



元村リンゴ畑

←りんご スイカ↓



元村地域秋まつり

▶地域づくりの歴史

- 平成14年 元村地域まちづくり推進委員会設立

▶計画期間

8年間(令和6年度～令和13年度)

- 令和6年4月1日 策定

▶地域の施設 ※印のある所は指定避難所です

施設名	住所	問合せ先
滝沢ふるさと交流館※	土沢 265-3	687-5511
滝沢市埋蔵文化財センター	湯舟沢 327-13	694-9001
つばめ幼稚園	牧野林 1030-2	687-2544
元村保育園	外山 86-17	684-2222
牧の林すずの音保育園	牧野林 891-8	699-2230
りんごの森保育園	鶴飼細谷地 146-45	687-3000

施設名	住所	問合せ先
滝沢小学校※	外山 86 -19	687-2314
滝沢中央小学校※	室小路 275	601-3311
滝沢中学校※	外山 86 -20	684-1771
月が丘小学校※	穴口 328	684-3744
北陵中学校※	穴口 419	684-3323
盛岡北高等学校	牧野林 298 -1	687-2311
盛岡みたけ支援学校(小中学部)	穴口 218 -4	641-0789
滝沢中央交番	土沢 224 -19	684-2766